

ようこそ 奥田元宗画伯の母校へ プロジェクト

八幡小学校では、地元出身の画家奥田元宗先生、人形作家奥田小由女先生との交流を重ねてきました。令和8年度から閉校し、吉舎小と八幡小は、新しい吉舎小に再配置されます。新しい吉舎小で、長年にわたって八幡小学校で重ねてきた学びを引き継ぎます。

奥田元宗・小由女美術館の 作品鑑賞

毎年、夏季休業中等に、美術館での芸術鑑賞を行っています。小由女先生がおっしゃる「本物から学ぶ」ことの大切さを感じ、学んだことを図画工作科等の学習に生かしています。



元宗先生の絵画の 鑑賞を通して学ぶ

修学旅行では、慈照寺（銀閣寺）の弄清亭の中に描かれている襖絵を特別に拝観させていただきました。複数枚に渡って描かれている襖絵を見て、色遣いや構図に驚きの連続でした。元宗先生の後輩だからこそ実現した貴重な体験を誇りにしています。



小由女先生の人形の 模写や制作を通して学ぶ

白一色で八幡の風景を現した「白の時代」や人形の制作を行い、小由女先生が三次市、吉舎町を訪問された際に見ていただきました。「だんだん、上手になってきましたね」と褒めていただきました。制作を通して、小由女先生が一つ一つのお人形に込められた思いを感じることが出来ました。



小由女先生からの贈り物 大切な宝物

毎年、年賀状の交流を行っています。子ども達は、一人一人、自分が頑張っていることや小由女先生のご活躍を願う言葉を添えて送っています。小由女先生は、子ども達のことを温かく見守って下さっており、お忙しい中、一人一人へ丁寧なお返事を届けてくださいます。子どもたちにとって、大切な宝物になっています。



自分たちがつくった作品を紹介する 美術館でのミニ学芸員活動

美術館「あーとあい・きさ」において、他地域からの来館者を前に、小学生学芸員として活躍しました。元宗先生や小由女先生の作品紹介、小由女先生との交流、鑑賞活動について説明しました。「よく調べていますね。」と学びの成果、表現力を褒めていただきました。

